

■ 評価実施機関

	実施期間	評価表回収率
保護者	H30.10～R1.10	100% (14人/14人)
スタッフ	H30.10～R1.10	

■ 評価結果のまとめ・改善目標・工夫している点

項目	評価結果のまとめ	満足度	改善目標・工夫している点
環境・体制整備	環境・設備等は「活動スペースしか見てないので分からない」「部屋が狭い」との意見をいただきました。	81%	身体障害児童・知的障害児童の関わるの時間を設けています。環境は、個々の障害特性に合わせて支援を行っています。強度行動障害の児童に関しては職員が一对一にて支援を行っております。職員の配置については基準を上回っていますが今後もご本人様・ご家族様に安心していただけるような支援を職員間で学んでいきます。
適切な支援の提供 関係機関や保護者との連携	放課後児童クラブや児童館、障害のない子どもと活動する機会に関しては「わからない」「希望していません」との意見をいただきました。	71%	支援の一環で隣りにある白山眺望広場への散歩や近くのコンビニに買い物の練習に出掛けました。夏休みには身体障害・知的障害児童一緒に大型プールにて水遊びを楽しみました。今後も事業所内外での交流の機会を深めます。
保護者への説明責任等	保護者同士の連携の支援に関しては「参加した事がないのでわからない」との意見をいただきました。	88%	毎月レイクサイド楽活動通信を発行し、活動の様子をご確認いただいております。また行事ごとに写真撮影会を行ったり、毎月季節に合わせた工作を活動時に作成し、ご自宅にご持参いただいております。
非常時の対応	非常時のマニュアルに関しては「わかりません」との意見をいただきました。	61%	消防関係、防犯関係の緊急時の非常体制行動要領は作成されており、避難訓練も定期的を実施しております。しかし実際に児童ご利用時間帯の避難訓練を行っておらず、今後は、長期休暇利用時の訓練を検討していきます。
満足度	「いつもお世話になり感謝しております」「子どももスタッフの方が大好きです」「スタッフさんはみなさん丁寧すぎるくらい丁寧です」等との意見をいただきました。	100%	身体障害・知的障害の個々の障害特性に応じて、個別の活動を行ったり、静かな環境を設定したり、専門の活動をさせていただいております。今後も児童一人ひとりが「楽しい」と感じられるような支援を職員間で考えていきます。